

学校法人 東北学院

平成13年度決算報告

財務担当常任理事 赤澤 昭三

学校法人東北学院の平成十三年度決算は、監事および公認会計士の法定監査を終え、五月二十九日の評議員会および理事会に報告され、承認されました。平成十三年度の主な事業として、大学院では大学院生の増加に伴う院生専用施設の整備、安全対策としての土樋キャンパス五号館の耐震補強工事、十種キャンパス五号館六号館および中央図書館の空調設備工事、学生サービス向上のための就職課および入試課の整備等教育研究施設の整備を図りました。つきに、中等高等学校部門では移転事業を進めておりますが、造成工事は順調に進捗しており、現在校舎等の建設と運動場整備に向けて具体的な検討を行っております。

貸借対照表

Table with 4 columns: 科目, 本年度末, 前年度末, 増減. Rows include 固定資産 (58,933,321,853), 流動資産 (26,231,457,070), 負債 (8,401,867,086), and 基本金の部 (75,521,584,837).

Table with 4 columns: 科目, 本年度末, 前年度末, 増減. Rows include 固定負債 (5,344,539,102), 流動負債 (3,057,327,984), and 負債の部合計 (8,401,867,086).

Table with 4 columns: 科目, 本年度末, 前年度末, 増減. Rows include 第1号基本金 (65,573,102,681), 第2号基本金 (5,128,349,685), 第3号基本金 (3,722,718,849), 第4号基本金 (1,097,413,622), and 基本金の部合計 (75,521,584,837).

Table with 4 columns: 科目, 本年度末, 前年度末, 増減. Rows include 翌年度繰越消費収入超過額 (1,241,327,000) and 消費収支差額の部合計 (1,241,327,000).

Table with 4 columns: 科目, 本年度末, 前年度末, 増減. Rows include 負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計 (85,164,778,923).

(注記) 1. 減価償却額の累計額の合計額 21,112,313,550円
2. 徴収不能引当金の合計額 0円
3. 担保に供されている資産の種類及び額は、次のとおりである。
土地 174,037,060円 建物 713,380,100円
4. 退職給与引当金の額の算定方法は、次のとおりである。
(1) 学校法人及び大学の教職員に係る退職給与引当金については、期末要支給額6,111,608,942円の100%を基にして、私立大学退職金財団に対する掛金の累積額と交付金の累積額との繰入れ調整額を加減した金額を計上している。
(2) 高等学校以下の教職員に係る退職給与引当金については、期末要支給額1,467,606,265円から私学退職金団体よりの交付金相当額を控除した金額の100%を計上している。

平成十三年度の主な事業として、大学院では大学院生の増加に伴う院生専用施設の整備、安全対策としての土樋キャンパス五号館の耐震補強工事、十種キャンパス五号館六号館および中央図書館の空調設備工事、学生サービス向上のための就職課および入試課の整備等教育研究施設の整備を図りました。つきに、中等高等学校部門では移転事業を進めておりますが、造成工事は順調に進捗しており、現在校舎等の建設と運動場整備に向けて具体的な検討を行っております。

資金収支計算書

Table with 4 columns: 科目, 予算, 決算, 差異. Rows include 学生生徒等納付金収入 (13,799,691,000), 手数料収入 (409,057,000), 寄付金収入 (122,707,000), 補助金収入 (1,736,236,000), 資産運用収入 (120,883,000), 事業収入 (119,865,000), 雑収入 (398,360,000), 前受金収入 (2,611,683,000), その他の収入 (3,769,279,000), 資金収入調整勘定 (3,226,143,000), 前年度繰越支払資金 (25,627,306,750), 収入の部合計 (45,488,924,750).

Table with 4 columns: 科目, 予算, 決算, 差異. Rows include 人件費支出 (9,421,662,000), 教育研究経費支出 (2,981,299,000), 管理経費支出 (1,143,863,000), 借入金等利息支出 (10,458,000), 借入金等返済支出 (243,050,000), 施設関係支出 (1,376,604,000), 設備関係支出 (634,870,000), 資産運用支出 (2,533,465,000), その他の支出 (1,965,422,000), 資金支出調整勘定 (241,444,000), 次年度繰越支払資金 (25,419,675,750), 支出の部合計 (45,488,924,750).

消費収支計算書

Table with 4 columns: 科目, 予算, 決算, 差異. Rows include 学生生徒等納付金 (13,799,691,000), 手数料 (409,057,000), 寄付金 (134,809,000), 補助金 (1,736,236,000), 資産運用収入 (120,883,000), 事業収入 (119,865,000), 雑収入 (282,775,000), 帰属収入合計 (16,603,316,000), 基本金組入額合計 (1,424,356,000), 消費収入合計 (15,178,960,000).

Table with 4 columns: 科目, 予算, 決算, 差異. Rows include 人件費 (9,345,765,000), 教育研究経費 (4,486,650,000), 管理経費 (1,296,365,000), 借入金等利息 (10,458,000), 資産処分差額 (4,000), 消費支出の部合計 (15,139,242,000), 当年度消費収入超過額 (39,718,000), 前年度繰越消費収入超過額 (975,195,146), 翌年度繰越消費収入超過額 (1,014,913,146).

5. 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額 283,249,722円
6. 通常の貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リースのうち、平成10年4月以降締結したものは次のとおりである。
リース資産の種類 リース料総額 未経過リース料期末残高
教育研究用機器備品 1,738,078,084円 1,075,556,273円
その他の機器備品 91,509,522円 65,976,924円